

令和 5 年 5 月 8 日

1 指導体制

顧問教諭氏名		部活動・外部指導員氏名	資格等や経験	頻度
顧問	島 修司	諸熊 伸亮	打撃コーチ	週 2 回
顧問	田代 真義	北野 守人	理学療法士	月 2 回
顧問	鈴木 和秀	阿部 勝弥	コーチ	月 4 回

2 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
「文武両道」を方針とする本校において、高い目的意識と自ら実践する強い行動力をもって目標に達成するために日々努力を重ねる。
- (2) 各大会の具体的到達目標
甲子園出場を目指して日々の練習に取り組む。
- (3) 地域貢献等の特色ある目標
年 3 回の公式戦で補助役員として生徒が活動する。また、高野連の指導の下、幼児・小学校低学年向けにティーボール教室を開催する。地域の清掃活動を行う。

3 指導方針

- (1) 部活動の質と量の工夫
練習は、週休日を設け、練習時間は、平日 3 時間、週休日 4 時間を基本とし、モチベーションを高くもち、短時間に集中して行う。
- (2) 練習や試合等の計画
3 月～11 月の週末、夏季休業日中に競技力を高めるため、練習試合を多数行う。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成
時間厳守、挨拶の励行、正しい言葉遣い、自ら進んでリーダーシップをとることができ、他の生徒の模範となるようにする。
- (4) 生徒相互の人間関係
チームとして行動していく中で、協調性や責任感を涵養する。
- (5) 学習と部活動
学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保するよう保護者と連携を図り指導する。試験前には勉強会を行う。

4 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料（DVD）を活用して、顧問、部活動指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力禁止
運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 外部指導員の活用
打撃コーチ、理学療法士のメディカルサポート、メンタル講習会等、外部指導員の登用で、更なるスキルアップを図る。
- (4) 部費の徴収（目的・金額）
徴収計画、決算報告を保護者に明示し出納簿の記入を随時行う。通帳及び印鑑は副校長が保管し事故の無いように努める。
- (5) 事故防止・安全配慮
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

(様式2②)

5 主な年間計画

学 期	月	内 容
1 学期	4	春季東京都高等学校野球大会兼関東大会予選本大会 春季東京都高等学校野球大会兼関東大会予選本大会 運営補助 生徒会部活動紹介 練習試合 新入生保護者会 部活動保護者会 (指導方針等を説明)
	5	練習試合 責任教師・監督会議
	6	練習試合 第105回全国高等学校野球選手権記念大会西東京大会抽選会
	7	第105回全国高等学校野球選手権記念大会西東京大会 第105回全国高等学校野球選手権記念大会西東京大会 運営補助
	8	合宿 (茨城県常陸大宮市) 練習試合 秋季東京都高等学校野球大会一次予選抽選会
2 学期	9	練習試合 秋季東京都高等学校野球大会一次予選
	10	練習試合 秋季東京都高等学校野球大会本大会抽選会 秋季東京都高等学校野球大会本大会 秋季東京都高等学校野球大会本大会 運営補助
	11	練習試合 秋季東京都高等学校野球大会本大会 秋季東京都高等学校野球大会本大会 運営補助
	12	責任教師・監督研修会
3 学期	1	
	2	春季東京都高等学校野球大会兼関東大会予選一次予選 抽選会
	3	練習試合 春季東京都高等学校野球大会兼関東大会予選一次予選 三送会